

スマートウェルネス住宅等推進モデル事業

歴史あるまち並みで生き活きと暮らす 丘の上ウェルネスタウンプロジェクト

先導性状況確認報告書

平成 30 年 10 月 19 日

社会医療法人 栗山会

目 次

第1章 事業に至る背景	1
第2章 全体事業の概要	4
第3章 先導性事業の概要と現況	11
1、高齢者を支える住まいの提供	11
2、橋北（丘の上）地区の在宅医療・在宅介護の拠点	16
3、健康的な生活の一助となる施設	21
4、歴史あるまち並みの保存・再生・活用	27
5、多様な主体によるコミュニティづくりに関する連携	28
6、情報公開・発信について	33
第4章 事業の評価・課題・展望	36

第1章 事業に至る背景

<課題認識>

- 人口の減少：飯田市橋北地区は平成 17 年から 10.5%減少しており飯田市全体 4.7%減に対し著しく減っている。
- 医療・介護拠点の不足：福祉施設については JR 飯田駅周辺にあり、橋北地区周辺には 1 件のみとなっている。
- 歴史的なまち並みの保存：人口減少とともに都市が空洞化し、古いまち並みの保存・再生・活用が進んでいない。

<課題解決方法>

- 全体像：歴史あるまち並みの保存・再生・活用と高齢化が著しく進む市街地に起こる諸問題について同時に解決をはかる。
- 高齢者を支える住まいの提供：多世代交流・蔵（ギャラリー）等を楽しむ環境にあるサービス付き高齢者向け住宅の供給。
- 在宅医療・在宅介護の拠点整備：診療所・訪問看護ステーションほかの一体的整備。
- 歴史あるまち並みの保存・再生・活用：木造建築物を配置し環境を保全。交流スペースにて地域交流イベントを実施。

【事業の経緯】

平成 26 年度に飯田市では中心市街地商業活性化の検討会の中で、特に橋北エリアの活性化について外部のコンサルタントを交えた検討を進めていた。また、この喜久水酒造跡地の活用については以前より相談があった。そこで、喜久水酒造株式会社と飯田市（橋北地区）とも協議をし、地域活性化にも貢献できる「サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）を核とした医療・介護の拠点」とする構想を進めた。

平成 27 年 6 月末に、国土交通省より「平成 27 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」の募集要項が発表され、この情報を株式会社アーキディアックを通じて、7 月 14 日に入手した。この募集要項による提案事業の要件が、検討を進めてきた事業の構想に概ね合致していたことから、設計の株式会社アーキディアックならびに飯田市経済産業部商業・市街地活性化課の協力を得て、法人理事会の承認を経て「歴史あるまち並みで生き生きと暮らす丘の上ウェルネスタウンプロジェクト」として 8 月 3 日に提案申請をした。

申請提出後、9 月に 3 回のヒアリングがあり、応募総数 25 件の内 6 件（後に 2 件辞退し、最終的に 4 件）が採択され、10 月 9 日付で国土交通省から選定通知書が届いた。その後、建物の躯体を木造から鉄骨造への変更など計画の一部変更のやり取りがあり、変更の承認を受けて平成 28 年 1 月には具体化に取り組むための設計に取り掛かった。

一方、飯田市教育委員会の要請で、平成 28 年 4 月から 6 月の 3 か月かけて埋蔵文化財の発掘調査がおこなわれたことにより、予定外の期間を要し、対応に苦慮した。結果としては特に埋蔵物も出てこなかった。

平成 28 年 7 月に建設会社 4 社による見積入札をお願いした結果、吉川建設株式会社に工事を一括お願いすることに決定した。

平成 28 年 9 月 16 日に地鎮祭を行い、補助金交付決定を受けて、10 月 21 日に着工の運びとなった。

この間、地元の橋北地区の皆様方への説明会を開催し、ご理解ご協力をいただいた。

建築工事に関しては、許認可の関係で当初の予定より着工が大幅に遅れたため、工事期間が 8 ヶ月と非常にタイトとなり、吉川建設株式会社をはじめ工事に携わっていただいた皆様に大変な苦勞をかけた。着工後は、毎週工程会議を開き、工事の進捗状況の確認や施主側の要望への対応、施工者からの協議事項を解決しながら工事を進め、平成 29 年 7 月 15 日に竣工となった。

また、旧酒蔵については喜久水酒造株式会社から栗山会が買い取り改修し、1 階をレストランとして活用することにして、平成 29 年 1 月から改修工事に入り、平成 29 年 7 月 15 日に同時に竣工となった。

【時系列】

平成 26 年以前 喜久水酒造跡地の活用について、喜久水酒造株式会社から相談を受ける

平成 26 年 飯田市中心市街地商業活性化の検討会の中で、特に橋北エリアの活性化について外部のコンサルタントを交えた検討

平成 27 年

6 月 30 日 国土交通省より「平成 27 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業の募集要項が発表

7 月 14 日 (株)アーキディアックを通じ、募集要項を入手

8 月 3 日 「平成 27 年度 スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」に「歴史あるまち並みで生き生きと暮らす 丘の上ウェルネスタウンプロジェクト」として提案申請

10 月 9 日 「平成 27 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」に選定される

平成 28 年

1 月 8 日 変更承認、平成 27 年度分事業費補助金交付決定。

交付決定後、基本設計着手

4 月～6 月 飯田市による建設予定地の埋蔵文化財発掘調査

9 月 1 日 建築確認申請 交付

9 月 16 日 地鎮祭

10 月 20 日 平成 28 年度分事業費補助金交付決定（10/6 付にて）

10 月 21 日 建築工事着工（平成 28 年度分補助金交付決定後）

10 月 27 日 施主・施工者・監理者による第 1 回工程会議（以降毎週木曜日に開催）

12 月 8 日 法人内での第 1 回開設準備委員会（以降毎月第 1 木曜日に開催）

平成 29 年

- 1 月 19 日 報道機関向け施設概要の発表
- 2 月 10 日 サービス付き高齢者向け住宅に登録（登録番号 長野県 16009）
- 7 月 3 日 ホームページ開設（<https://iidahp-okanoue.com/>）
- 7 月 15 日 竣工式、落成式
- 7 月 16 日 内覧会（約 800 名来場）
- 7 月 18 日 訪問介護ステーション「ヘルパーステーションりんご」移転・事業開始
- 7 月 21 日 サービス付き高齢者向け住宅 入居開始
- 7 月 22 日 阿部長野県知事による開所記念植樹
- 8 月 1 日 「訪問看護ステーションたんぽぽ サテライト丘の上」 事業開始
- 9 月 1 日 仲ノ町診療所 開設
- 10 月 1 日 通所リハビリテーション丘の上 開設
- 10 月 2 日 メディカルフィットネス「フィットネスクラブ丘の上」 営業開始



（着工前事業地 南西から）
蔵一つ残し、一面駐車場。
右の白い建物が再生前の蔵
道路奥に幼稚園（緑と赤の屋根）



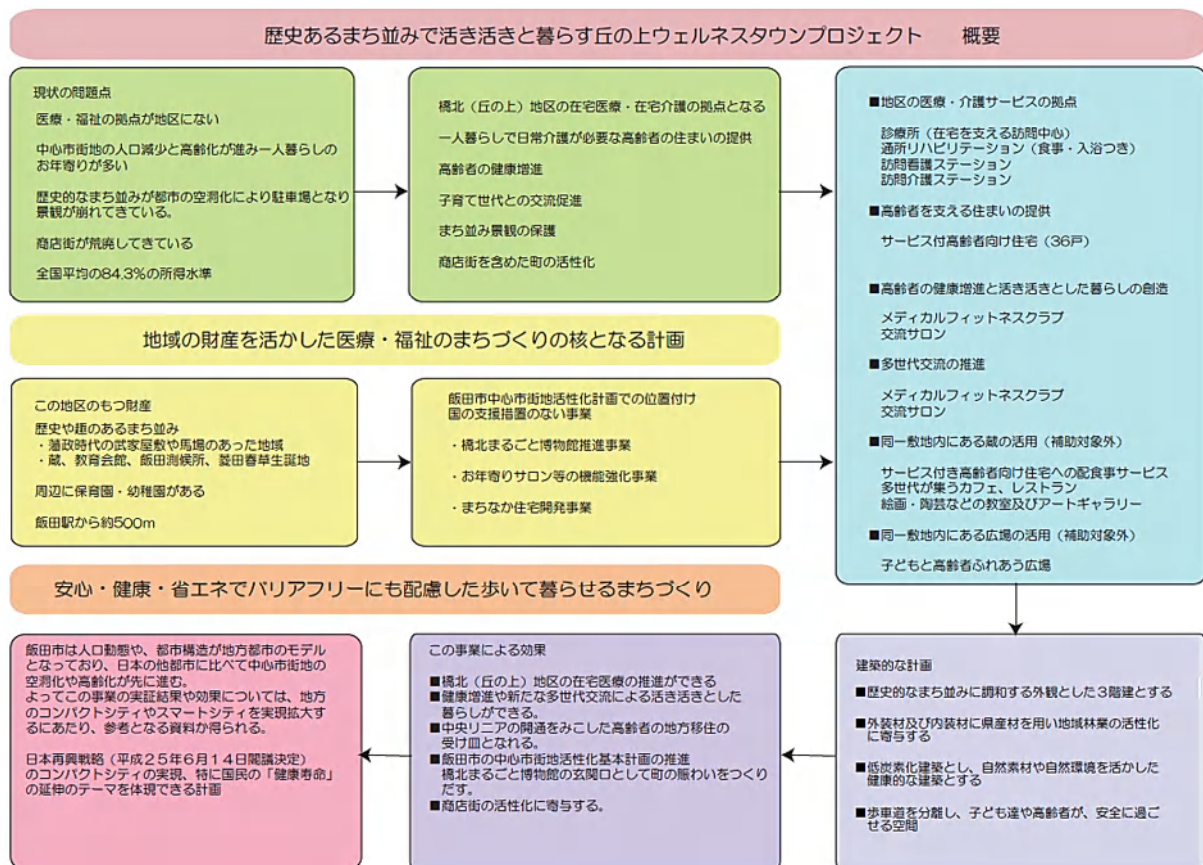
（着工前事業地 北西から）

第2章 全体事業の概要

事業地は飯田市橋北（丘の上）地区で、藩政時代は武家屋敷、馬場などがあった地区であり、わずかながらその佇まいが残っており、登録有形文化財である教育会館、飯田測候所もあるほか、著名な日本画家の菱田春草の生誕地があるなど、飯田市内では趣ある通りに面したエリアである。敷地は地酒の喜久水酒造の酒蔵があった場所である。酒蔵の移転により、計画時は蔵一つを残し、後は駐車場となっていた。

本事業は、歴史あるまち並みの保存・再生・活用と高齢化が著しく進む中心市街地に起こる諸問題について、同時に解決をはかる計画である。

- ・地酒の酒蔵があった場所に位置し、酒蔵をギャラリー等の地域交流スペースとして再生利用する。
- ・サービス付き高齢者向け住宅には在宅医療・介護の拠点を複合整備する。
- ・地区の高齢者が出来るだけ健康的な生活を続けるために、計画的な運動のできるメディカルフィットネスを併設する。



【整備区分】

新築

【建物概要】

所在地 長野県飯田市仲ノ町 1-2（旧喜久水酒造跡地）

敷地面積 3,716.11 m²

建築面積 1,216.88 m²

延床面積 2,830.67 m²

構造規模 鉄骨造地上 3 階建

【事業の種類】

- ・ サービス付き高齢者向け住宅（36 戸）
- ・ 診療所
- ・ 訪問看護ステーション
- ・ 訪問介護ステーション
- ・ 通所リハビリテーション
- ・ メディカルフィットネスクラブ（健康維持施設）
- ・ 交流サロン（交流施設）

【サービス付き高齢者向け住宅の概要】

- ・ 名 称 ウェルネスタウン丘の上
- ・ 登録番号 長野県 16009 （平成 29 年 2 月 10 日登録）
- ・ 居 室 全 36 室
 - A タイプ（1 人部屋；面積 18.63～22.37 m²） 20 室
 - B タイプ（1～2 人部屋；面積 37.89 m²） 12 室
 - C タイプ（2 人部屋；面積 61.77 m²） 4 室
- ・ 入居契約 賃貸借契約方式
- ・ 事業主体 社会医療法人栗山会

【建物外観】



（建物東側から）



（建物北側から）

地域包括ケア複合施設 ウェルネスタウン丘の上

社会医療法人栗山会（飯田病院）がかねてより飯田市仲ノ町に建設いたしておりました地域包括ケア複合施設「ウェルネスタウン丘の上」が完成いたしました。多くの関係者の皆様の知恵とご尽力をいただき、歴史や趣のある街並みなどの財産を活かした、素晴らしい環境で質の高い施設となりました。この施設を地域の医療・福祉・介護・交流の拠点となる施設としていきます。

なお、この施設の整備にかかる事業は、国土交通省の「平成 27 年度 スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」に提案のあった全国 25 事業の中から、最終的に選定された 4 事業の一つです。（スマートウェルネス住宅等推進モデル事業は、高齢者、障害者又は子育て世帯の居住の安定確保及び健康の維持・増進を図るため、具体的に課題解決を図る先導的な事業の提案を公募し、国が事業の実施に要する費用の一部を補助するものです。）



国土交通省・厚生労働省のサービス付き高齢者向け住宅のパンフレットより

建物の特長

◎建物の内外装に地域産材である根羽村産の木材をふんだんに使用

外観）外壁面、バルコニーの柱に根羽スギを使用

歴史あるまち並みや敷地内にある蔵に調和したデザイン

内観）各フロアの共用部、1 階の通所リハビリテーションの腰壁に根羽スギを使用

2 階・3 階の居室の床は、全面 根羽ヒノキを使用

あたたかさ、さわやかさ、肌触りのよさが感じられます

◎屋根に太陽光パネルを設置

太陽光パネル設置にて得られた収益を地域に還元し、自治会活動等に役立てていただきます

◎環境への配慮

木材の利用、太陽光パネルの設置により、CO₂ の削減に貢献しています

施設の特長

◎安心のくらしのサポート

◎安心の運営体制

社会医療法人栗山会（飯田病院）が直接運営

◎24時間365日 スタッフが常駐

おひとりお一人の生活に合わせたサポートをします

◎医療と介護の連携したサポート

1 F に診療所、訪問看護・介護ステーション、通所リハビリテーションを開設

必要に応じて医療・介護サービスを安心してご利用できます



スタッフステーション

◎いつまでも元気に生活するために

◎健康維持増進、生活習慣病予防を目的とした施設として、1 階にフィットネスクラブを開設

◎1 F の交流サロン、敷地内のイベント広場・こども広場や蔵のカフェレストランを入居者

同士ならびに地域の皆さんとの多世代交流の場としてご利用できます

施設のご案内

配置図



フロアマップ 1階

『複合施設部門』

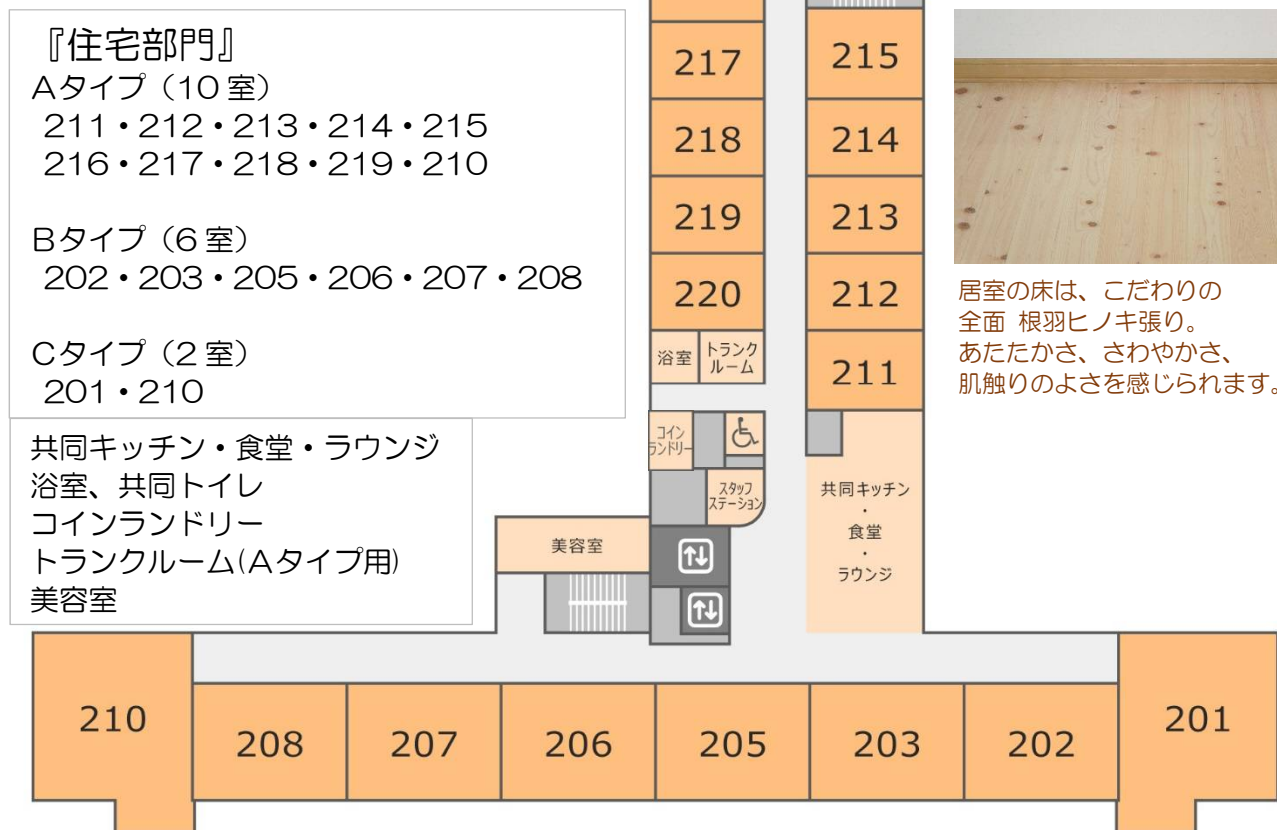
- 診療所
- 訪問看護ステーション
- 訪問介護ステーション
- 通所リハビリテーション
- フィットネスクラブ
- 交流サロン

1階は、フリーWi-Fiを完備

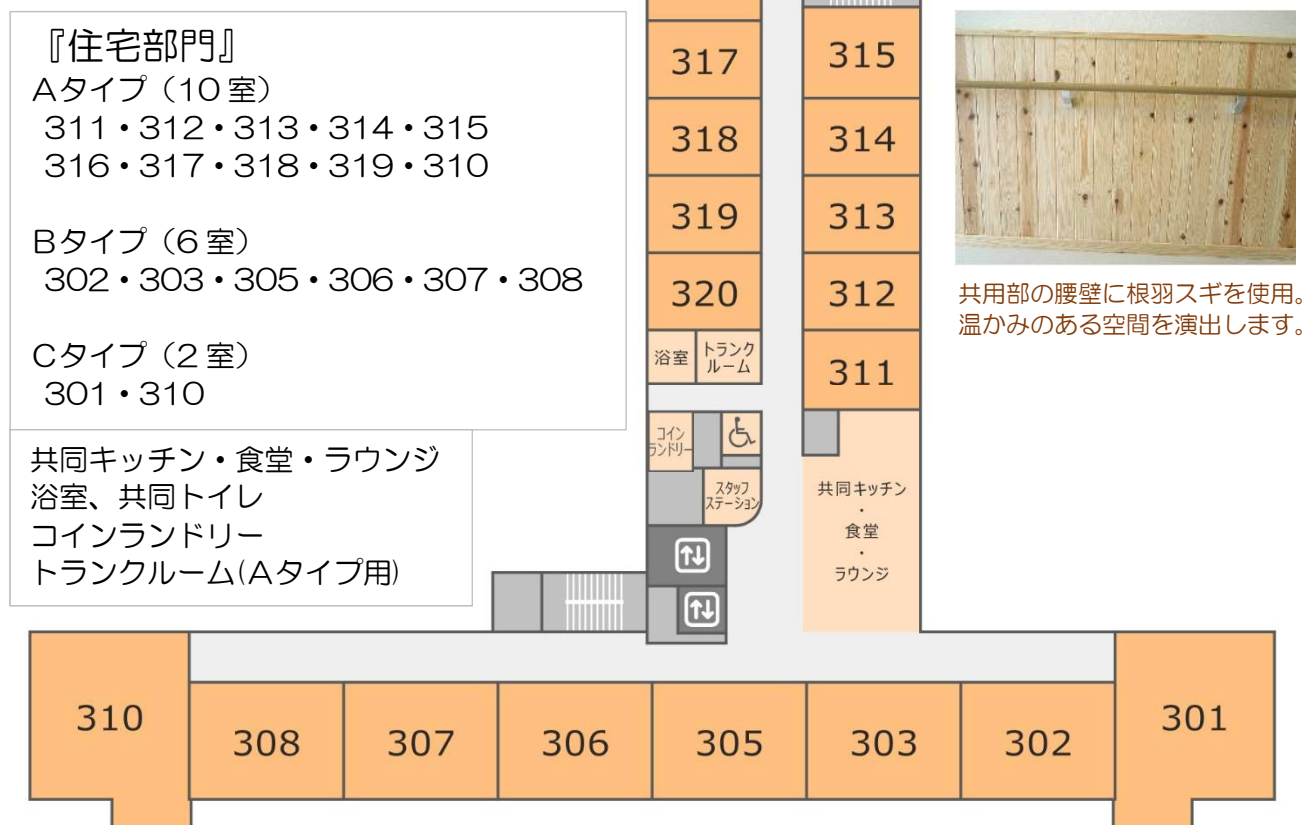


ホールの中央に
樹齢約100年という
根羽スギの大木の柱が立ち、
居住者、施設の来訪者を
お迎えいたします。

フロアマップ 2階



フロアマップ 3階



住宅部門 居室のご案内

Aタイプ（1人部屋；面積 18.63～22.37 m²）（居室スペース8帖相当）全 20 室



特 長

- ・居室の床板は、全面 根羽ヒノキを使用
- ・居室とは別に、トランクルームを完備

設 備

洗面、トイレ、収納スペース、エアコン

月額利用料金

家 賃(非課税)	65,000 円
共益費(非課税)	30,000 円
基本サービス(税別)	20,000 円
合計(税別)	115,000 円 (月額税込 116,600 円)



Aタイプ：洗面・トイレ

Bタイプ（1～2人部屋；面積 37.89 m²）（居室スペース15帖相当）全 12 室



特 長

- ・居室の床板には、全面 根羽ヒノキを使用
- ・1人でも2人でも入居可能

設 備

キッチン、浴室、洗面脱衣所、
トイレ、収納スペース、エアコン

月額利用料金

家 賃(非課税)	95,000 円
共益費(非課税)	40,000 円
基本サービス(税別)	20,000 円/人
合計(税別) 1人入居	155,000 円 (月額税込 156,600 円)
2人入居	175,000 円 (月額税込 178,200 円)



Bタイプ：居室

Cタイプ（2人部屋；面積 61.77 m²） 全 4 室



特 長

- ・居室の床板には、全面 根羽ヒノキを使用
- ・床暖房を完備
- ・大きな寝室は2分割可能（図は2分割した状態）
- ・LDK、寝室のドアは開放可能な設計のため、広い居室空間を演出できます

設 備

キッチン、浴室、洗面脱衣所、トイレ
収納スペース、エアコン、床暖房

月額利用料金

家 賃(非課税)	150,000 円
共益費(非課税)	50,000 円
基本サービス(税別)	40,000 円 (20,000 円/人)
合計(税別) 2人入居	240,000 円 (月額税込 243,200 円)



Cタイプ：寝室

（リビング 5.6 帖相当）
（寝室 11 帖相当）

共 通

- （1）入居時に敷金（家賃の2か月分）が別途必要です。
- （2）居室の光熱費が別途必要となります。水道代は共益費に含まれます。
- （3）食事は、ご希望者に隣接する蔵で営業するカフェレストラン『KURANO』での提供もしくは食堂への配食となります。
必要に応じて1食単位での追加・キャンセルの選択可能です。

☆価格（税別） 朝食 400 円 昼食 600 円 夕食 600 円

複合施設・併設施設に関するご案内

複 合 施 設

◎診療所『仲ノ町診療所』 診療科目；内科・リハビリテーション科
診療日・時間：月～金曜日・9:00～12:00 TEL 0265-49-3083
外来診療のほか、各種予防接種・在宅診療を行っています。



診療所入口

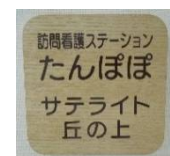
◎通所リハビリテーション『通所リハビリテーション丘の上』
定員：33名 営業日：月～土曜日 TEL 0265-49-3085
かかりつけ医と連携し、理学療法士・作業療法士がご利用様に合わせたプログラムを作成し、体調管理を行いながらリハビリテーションを実施していきます。機械浴・個浴型介護浴槽を揃えており、ご利用される皆様の状態に合わせた入浴サービスを提供していきます。



3タイプの浴槽を完備

◎訪問介護ステーション『ヘルパーステーションりんご』
受付日・時間：月～土曜日・8:30～17:30 TEL 0265-52-1651

◎訪問看護ステーション
『訪問看護ステーションたんぽぽ サテライト丘の上』



◎メディカルフィットネス『フィットネスクラブ丘の上』
営業日・時間：月～土曜日・17:30～21:00
生活習慣病予防のための医師の処方箋に基づく運動療法のみならず、入居者・一般の方の健康維持・増進のためにお気軽にご利用いただけます
利用者には活動量計を持っていただき、日々の運動量データとクラブ内の機器利用データや体組成計・血圧計のデータを一元化した健康管理システムを活用し、皆様の健康をサポートします。



利用者が持つ活動量計

◎交流サロン 『さろん おかのうえ』
入居者、地域の皆さんの憩いの場・交流の場。
(例) さろんコンサート、教室、読書、待ち合わせ etc.



併 設 施 設 (テナント)

◎美容室『ヘアサロン丘の上 ゆず花』(建物2F)
営業日：水・土曜日 営業時間：9:00～17:00 予約優先・当日受付順
予約・お問い合わせ
TEL 080-3913-4573・0265-24-8818 (水・土)



◎カフェレストラン『KURANO』(敷地内の蔵1F)
入居者への食事は、『KURANO』から提供・配食されます。レストランでは自家焙煎のコーヒーを楽しむことができます。
TEL 0265-48-8121 FAX 0265-22-8122



第3章 先導性事業の概要と現況

1、高齢者を支える住まいの提供

(1) サービス付き高齢者向け住宅『ウェルネスタウン丘の上』

①概要

名 称	ウェルネスタウン丘の上		
登録番号	長野県 16009	(平成 29 年 2 月 10 日登録)	
居 室	全 36 室		
A タイプ	(1 人部屋；面積 18.63～22.37 m ²)	20 室	
B タイプ	(1 ～ 2 人部屋；面積 37.89 m ²)	12 室	
C タイプ	(2 人部屋；面積 61.77 m ²)	4 室	
入居契約	賃貸借契約方式		
事業主体	社会医療法人栗山会		

(居室タイプは、9 ページ参照)

②沿革

平成 29 年 2 月 10 日 サービス付き高齢者向け住宅登録
平成 30 年 7 月 21 日 入居開始

③入居部屋数・入居者推移

年月	平成 29 年 7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	平成 30 年 1 月	2 月	3 月
入居 部屋数	11	20	26	31	32	33	32	35	35
入居者 数	12	23	29	35	37	39	38	41	41

年月	平成 30 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
入居 部屋数	33	31	32	33	36	36
入居者 数	38	36	37	38	41	41

延

入居室 48 室
入居者数 54 名
退去室数 13 室
退去者数 13 名

④平成 30 年 10 月 15 日時点の入居者一覧

平均年齢 男性 (14 名) 83.9 歳 女性 (27 名) 88.9 歳 全体 (41 名) 87.2 歳

介護度別入居者数

自立 11 名 要支援 1 4 名 要支援 2 7 名
要介護 1 7 名 要介護 2 1 名 要介護 3 3 名 要介護 4 3 名 要介護 5 1 名
平均 要支援 2.3

2F

部屋番号	タイプ	性	年齢	要介護度
201	C	男	87	要介護 4
		女	86	要支援 2
202	B	男	93	要支援 2
203	B	男	69	要介護 1
205	B	女	87	要介護 1
206	B	女	88	要支援 1
207	B	女	86	自立
208	B	男	85	要介護 1
		女	79	自立
210	C	女	89	自立
211	A	男	95	要支援 2
212	A	女	90	要介護 1
213	A	女	94	要支援 2
214	A	女	96	要支援 1
215	A	男	91	要介護 5
216	A	女	89	要介護 1
217	A	女	90	要介護 1
218	A	女	89	要支援 1
219	A	女	95	要介護 1
220	A	女	97	要介護 4

3F

部屋番号	タイプ	性	年齢	要介護度
301	C	男	80	自立
		女	80	自立
302	B	男	78	自立
303	B	男	91	要介護 4
305	B	男	92	要介護 1
		女	87	要介護 2
306	B	男	86	要介護 1
		女	83	要支援 2
307	B	男	71	自立
308	B	女	83	要支援 1
310	C	男	84	自立
311	A	女	92	要支援 2
312	A	女	91	要介護 1
313	A	女	97	要介護 3
314	A	男	73	要介護 1
315	A	女	85	自立
316	A	女	87	要支援 2
317	A	女	90	自立
318	A	女	87	要介護 3
319	A	女	90	自立
320	A	女	93	要介護 3

⑤地域交流（地域の一員として）

- ・平成 29 年 9 月 6 日、地元の浜井場小学校の地域交流会に招待され、生徒・保護者とともに「飯田おかもち劇団」の大道芸を楽しんだ。



- ・地元のお祭りの子供神輿・大人神輿がウェルネスタウン丘の上を訪れ、勇壮なきおいを見せて下さいました。入居者様も「がんばれ」「わっしょい、わっしょい」と声を掛け、「元気になったね」とお祭りを身近に楽しむことができました。

（平成 29 年 9 月 16 日、平成 30 年 9 月 15 日）



- ・ 向かいのルーテル幼稚園との交流

平成 29 年 12 月 20 日に、「仲ノ町小劇場」と題し、年長園児が生誕劇を上演し、入居者を楽しませてくれました。

平成30年6月13日の「花の日」に、園児の皆さんから入居者の方々にきれいな花束をプレゼントしていただきました。

(『花の日』は、キリスト教の行事だそうで、園児たちが花々を持ち寄って教会を飾り、礼拝後にその花を持ってお世話になっている所へ感謝の気持ちを届けに行くそうです。)

(花の目の写真)



- ・平成 30 年 3 月 3 日、春の火災予防運動の一環として、飯田広域消防本部による消防演習が「ウェルネスタウン丘の上」で行われ、消防署、消防団、施設職員、入居者、近隣住民など、約 200 名が参加した。

(平成30年3月6日 南信州新聞 9面)



- ・世界人形劇フェスティバル 2018 の会場として、有名な海外人形劇団の公演場所として選ばれ、平成 30 年 8 月 11 日 16:00 から、ドイツで最高の人形遣いの一人と言われるステファン・ブリンさんの公演が行なわれた。会場には、超満員の 200 名以上の観衆が集まった。



- ・シニア大学の皆さんとの交流

平成 30 年 8 月 30 日、昨年に引き続き、シニア大学の皆さんが訪問され、午前中は窓拭きのボランティア、午後には余興（皿回し・南京玉すだれやユーモアたっぷりの漫談）を披露していただき、入居者さんを楽しませてくれた。



このほか、シニア大学の方々との茶話会等の交流が行なわれている。

⑥入居者向け各種教室等

- ・クリスマス会開催

平成 29 年 12 月 24 日に、1F「さろんおかのうえ」でクリスマス会を開催。カフェ・レストラン KURANO さんから手づくりのケーキを提供していただき、入居者の皆さんに大変喜んでいただけた。



- ・丘の上健康教室

入居者向けに健康教室を開催。講師は、ウェルネスタウン丘の上スタッフで、健康運動指導士、健康運動実践指導者が務めている。

第 1 回 平成 30 年 7 月 15 日 テーマ「転倒予防」 参加 12 名

参加者からいただいた言葉

「こうやって元気でいられることが一番。」

「お部屋にいるより、元気に体を動かした方がいね。」

「運動を続けることが大切だね。」

「次も参加したい。」



第 2 回 平成 30 年 9 月 23 日 テーマ「ロコモティブシンドローム予防」 参加 12 名

参加者からいただいた言葉

「夜ぐっすり眠れた」

「また教室をやってくれる？」

「今度は友達も連れてきます」



・編み物教室

月に 2 回ほど久保田編み物教室の久保田先生をお招きして、編み物教室を行っている。



- ・その他

平成 30 年 10 月 30 日に「おつまみ会」と題して、つまみ細工教室を初開催するなど、地域の方々と連携して、各種教室を企画。



⑦ウェルネスタウン丘の上 行事カレンダー（平成30年10月）

10月2018 ウェルネスタウン丘の上行事カレンダー

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
30	1	2	3	4 いずみの家 パン販売 午後1:00	5	6
7	8 デイ：津軽三味線演奏会 午後2:00～	9	10 診療所：休診	11	12 申込 ウエル：編み物教室 午後2:00～	13 ウエル：ハーモニコ 午後2:00～
14 飯田病院：いがり祭	15	16	17	18	19 申込 ウエル：編み物教室 午後2:00～	20 デイ：ハーモ32 午後2:00～
21	22 フィット：介護予防教室 午後2:00～	23 診療所：休診	24	25	26 デイ：サンマルサークル 午後2:00～	27
28	29 いずみの家 パン販売 午後1:00	30 申込 ウエル：おつまみ会 午後2:00～	31 ウエル：リーベクアイヤ 午後2:00～	1	2	3
4	5	メモ	ウエル→ウエルネスタウン行事 デイ→デイケア丘の上行事 フィット：フィットネス丘の上行事 申込：ウエルネス職員へ申込が必要です			

2、橋北（丘の上）地区の在宅医療・在宅介護の拠点

（１）診療所『仲ノ町診療所』

①概要

診療科目：内科・リハビリテーション科

外来診療日・時間：月～金曜日・9:00～12:00

外来診療のほか、各種予防接種・在宅診療を行っている

②沿革

平成 29 年 9 月 診療開始

平成 29 年 10 月 インフルエンザ予防接種の開始

平成 29 年 11 月 訪問診療の開始

平成 30 年 3 月 乳幼児予防接種の開始

平成 30 年 4 月 飯田市乳幼児健診受託

③診療形態別実患者数推移

診療年月	患者数(人)								診療 日数 (日)
	実数	延数	初診	再診	訪問 診療	保険 診療	自費診療 (予防接種)	1 日 平均	
平成 29 年 9 月	20	29	20	0	0	20	0	1.4	20
10 月	66	91	42	16	0	58	14	4.5	20
11 月	445	477	50	25	1	75	391	23.8	20
12 月	303	340	69	33	8	102	217	16.1	21
平成 30 年 1 月	65	95	15	40	10	55	8	5.5	17
2 月	61	92	15	45	11	60	2	4.8	19
3 月	70	106	18	47	12	65	8	4.8	22
4 月	63	99	18	43	9	61	7	4.9	20
5 月	73	115	19	51	14	70	4	5.4	21
6 月	76	117	10	56	14	66	8	5.5	21
7 月	82	148	17	60	15	77	4	7.0	21
8 月	85	127	14	60	13	74	8	6.6	19
計	1,409	1,836	307	476	107	783	671	7.6	241

※平成 30 年 8 月 サービス付き高齢者向け住宅入居者 8 名受診

④患者年齢層の比較（予防接種を除く）

	0-14 歳	15-64 歳	65-74 歳	75 歳-
平成 29 年 9 月	2 (10%)	4 (20%)	2 (10%)	12 (60%)
平成 30 年 8 月	2 (3%)	19 (24%)	8 (10%)	49 (63%)

70%以上が高齢者であるが、小児から高齢者まで幅広い年齢層の患者を受け入れている。

⑤平成 30 年 8 月の患者住所地の分布
(飯田市内 拡大図)



(広域図)



患者は医療圏域に広く分布しているが、多くは施設近隣・市内中心に分布している。

⑥その他 地域活動

平成 29 年 11 月、感染症予防啓発と地域住民との交流を深めることを目的に、感染予防を学ぶ人形劇公演を企画し、施設向かいのルーテル幼稚園で開催。園児や地域住民約 70 名が鑑賞し、感染予防について学んだ。

平成 29 年 11 月 10 日 南信州新聞 3 面

人形劇で感染予防学ぶ

仲ノ町
診療所
看護師が幼稚園で公演

飯田下伊那地域の
看護師5人でつくる
人形劇団「ウィルス
バスターズ」(中山秀
明代表)の公演が8
日、飯田市仲ノ町の
栗山会飯田病院の仲
ノ町診療所が企画。
園児や地域住民ら約
70人が、劇を通して
感染予防について学
んだ。



手の洗い方を実演 (ルーテル幼稚園で)

感染症の予防啓発
とともに、地域住民
と交流を深めよう
と、同団の開放日に
あわせて開催。飯田
病院を含む飯伊4カ
所の病院で、感染対
策を専門とする看
護師でつくる同団が
出演し、人形劇や歌
によるパフォーマンス
で手洗いの大切さを
伝えた。

劇は、汚い手でお
る姿もあった。

やつを食べた男の子
が腹痛に苦しみ、病
院や園の先生からは
い菌の恐さや手洗い
の大切さを教えられ
るというもの。はい
菌にふんしたメンバ
ーが会場に登場し、
子どもたちを驚かせ
ていた。

歌に合わせて洗い
方を実演する場面では、子どもたちがメン
バーと一緒に手を洗
ってはい菌を撃退。
はい菌が苦しそ
うに退散していく
と、歓声や笑い声が
起こった。

最後に、会場から
同診療所の横井健
太郎事務長は「感染
症予防について話す
だけでは、子どもた
ちには難しい。人形

手洗いについてメン
バーに質問が挙がる
と「お家に帰ってき
た時やトイレの後、
ご飯を食べる前には
必ず洗って。お家の
人にも教えてあげ
て」と呼び掛けてい
た。

劇を楽しんでもらい
ながら、身近に感じ
「え」と話していた。

なお、平成 30 年度は 10 月 22 日に飯田仏教保育園、11 月 16 日に上郷なかよし保育園と、飯田市内 2 保育園にて、同様の感染予防対策の人形劇公演を企画・予定している。

(2) 通所リハビリテーション『通所リハビリテーション丘の上』

①概要

定 員 : 33 名

営業日・時間：月～金曜日・8:00～17:00

かかりつけ医と連携し、理学療法士・作業療法士がご利用者に合わせたプログラムを作成し、体調管理を行いながらリハビリテーションを実施している。機械浴・個浴型介護浴槽を揃えており、ご利用される皆様の状態に合わせた入浴サービスを提供している。

②沿革

平成 29 年 10 月 開設・営業開始

③開設後の利用実績

年月	利用者数（人）							稼働 日数 (日)
	実数	延数	サ高住 入居者	メイプルより 移行	A・Hより 移行	新規利用及び 他事業所より	1 日 平均	
平成 29 年 10 月	6	38	3	0	0	3	1.8	21
11 月	40	254	9	17	1	13	9.8	26
12 月	86	533	11	53	1	21	21.3	25
平成 30 年 1 月	97	586	10	65	1	21	24.4	24
2 月	102	605	11	63	1	27	25.2	24
3 月	102	660	8	64	1	29	24.4	27
4 月	104	638	11	61	1	31	25.5	25
5 月	102	730	11	58	1	32	27	27
6 月	106	724	11	60	1	34	27.8	26
7 月	104	711	11	58	1	34	27.3	26
8 月	101	639	10	55	1	35	26.6	24
9 月	102	673	10	55	1	36	26.9	25
計	1,052	6,791	116	609	11	316	22.6	300

※メイプル、A・H（アップルハイツ）は、当法人（栗山会）が運営する通所リハビリ。
メイプルは、平成 30 年 1 月をもって運営を終了。

④地域との関わり

地域の方がボランティアで通所リハビリを訪問し、利用者に娯楽を提供してくれている。
主に交流サロン『さろん おかのうえ』を会場として使用。
通所リハビリ利用者のみならず、サ高住入居者も一緒に鑑賞し、楽しんでいる。

(実績)

平成 29 年 12 月 : 1 回

平成 30 年 2 月 : 1 回 3 月 : 2 回 4 月 : 4 回 5 月 : 2 回 6 月 : 3 回
 7 月 : 2 回 8 月 : 4 回 9 月 : 2 回 10 月 : 5 回

(主な訪問団体・内容)

1. サンマルサークルの方々 (シニア大学 30 期生)

内容 : コカリナ・マジック・民謡 等

2. 上郷の吉澤さん

内容 : 紙芝居・三線・唄・太鼓 等

3. ハーモ 32 (ハーモニカの演奏グループ)

内容 : ハーモニカ演奏

4. 翔・風の会の方々 (津軽三味線グループ)

内容 : 津軽三味線

5. 丸山町の深澤さん

内容 : ハーモニカ演奏

(津軽三味線グループのボランティア演奏)



3、健康的な生活の一助となる施設

(1) メディカルフィットネスクラブ「フィットネスクラブ丘の上」

①概要

生活習慣病予防のための医師の処方箋に基づく運動療法のみならず、入居者・一般の方の健康維持・増進のために気軽に利用できる施設。

利用者には活動量計を持っていたき、日々の運動量データとクラブ内の機器利用データや体組成計・血圧計のデータを一元化した健康管理システムを活用し、皆様の健康をサポートする。

営業日・時間：月～土曜日・17：30～21：00

入会金 3,000 円（活動量計代を含む） 月会費 5,000 円 （税抜）

機器；エアロバイク（有酸素運動機器） 3 台

マシーン（筋力トレーニング機器） 6 台（6 種類各 1 台）

他、バランスボール・ヨガマット・トレーニングチューブ・ストレッチポール

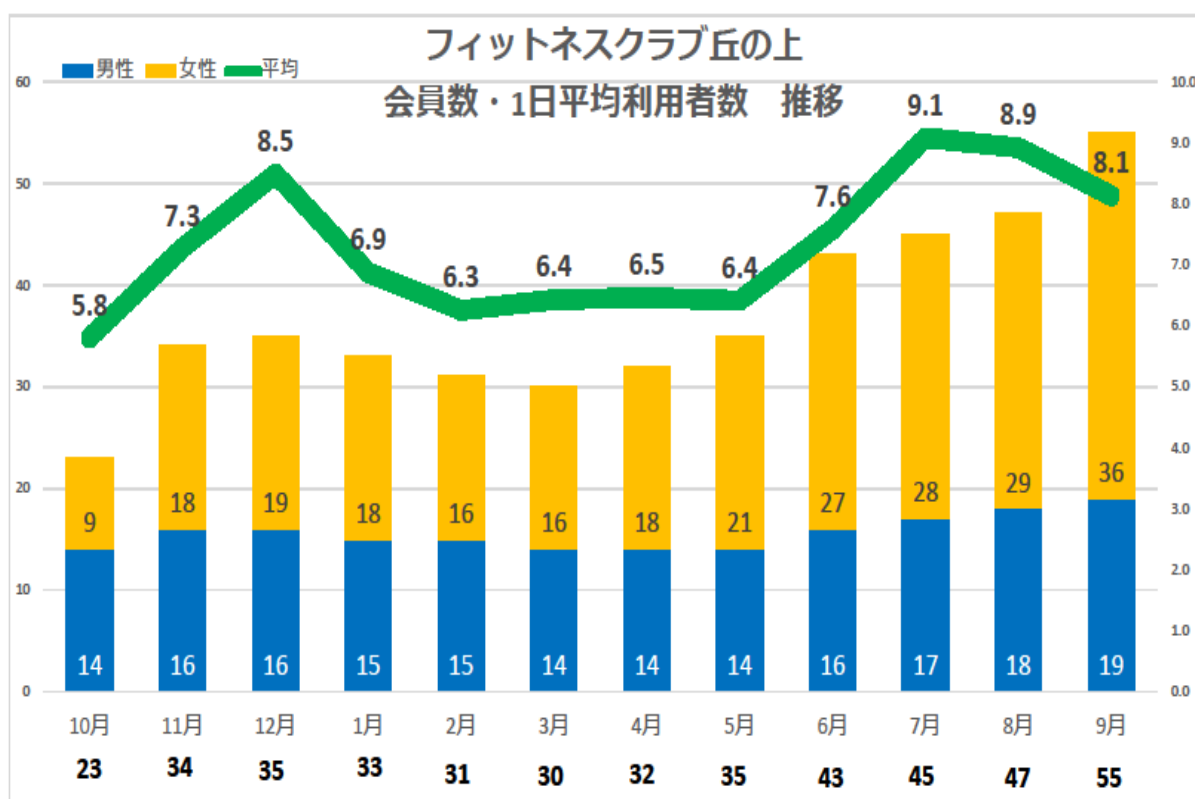
②沿革

平成 29 年 10 月 営業開始（10 月 1 ヶ月無料体験期間）

平成 30 年 6 月 飯田市保健課との第 1 回共催イベント開催（30 年 9 月に第 2 回）

平成 30 年 7 月 『姿勢が良くなるストレッチ教室』（以降毎月）

③会員数・利用者数推移



※平成 30 年 9 月末時点、サ高住入居者の会員は 5 名

④各種取り組み・地域との連携

・ストレッチ教室の開催

平成 30 年 7 月より、毎月 3-4 回『姿勢がよくなるストレッチ教室』を開催。

姿勢が良くなるストレッチ教室
 +腰痛予防・改善運動
 ストレッチボール・ヨガマットを使用して
 姿勢改善ストレッチ教室を行います！
 運動初心者の方も大歓迎です！
 日時：10月20日(土)①13:30~14:30
 ②15:00~15:45
 25日(木) 18:00~18:45
 会場：ウェルネスタウン丘の上(飯田市仲ノ町1-2)
 参加費：800円(ヨガマット・ストレッチボール貸出代込み)
 ※用具持参の方は各100円引
 定員：各10名
 持ち物：動きやすい服装・飲み物・タオル
 ☆基本的に3歳とも員じ内容になります。
 お問い合わせ：フィットネスクラブ丘の上 49-3080 平澤まで



・飯田市保健課との共催イベントを平成 30 年度に 4 回開催（予定含む）

飯田市保健課が申請した“元気づくり支援金”を活用した「信州 ACE プロジェクト 推進事業」の一環

第 1 回（6 月 29 日）

『姿勢がよくなるウォーキング講座』 23 名参加（定員 20 名）



実施後アンケート満足度調査； 「満足 19 やや満足 4」と満足度は 100%

第 2 回（9 月 30 日）

『歩いて元気！測ってキレイ！ウォーキング講座＋姿勢計測』 24 名参加

実施後アンケート満足度調査； 「満足 23 やや満足 1」と満足度は 100%

第 3 回は 11 月 12 日に 70 歳までの「姿勢計測＆ロコモ予防」、

第 4 回は 11 月 30 日に 40 歳までの「姿勢計測＆体幹トレーニング」を開催予定。

(23,24 ページに飯田市保健課が集計した第 1 回、第 2 回のまとめを掲載)

「からだと地域の健康づくりを目指したプラステン推進事業」

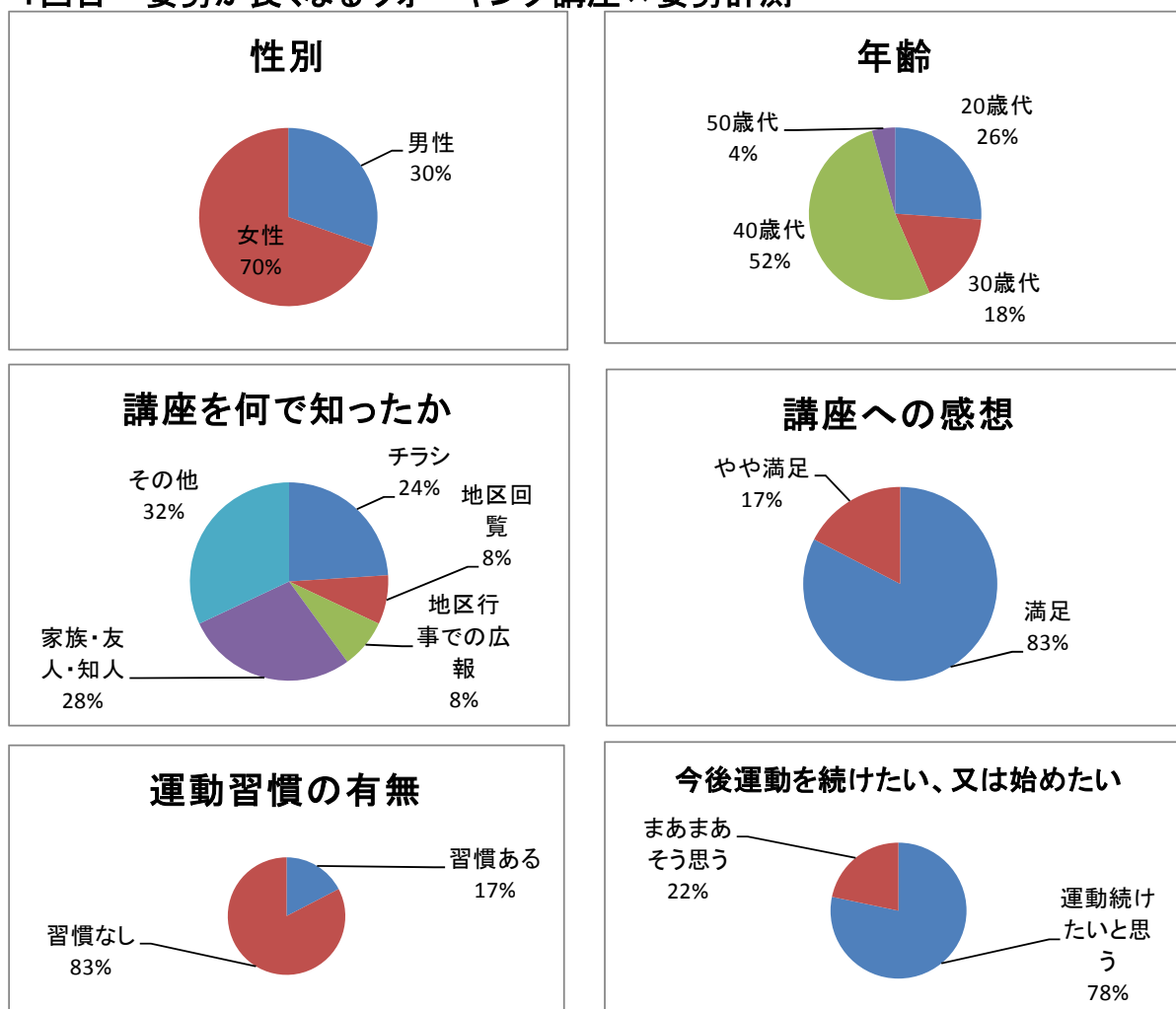
	1回目	2回目	3回目	4回目
日時	6月29日(金)19:30～	9月30日(日)9:00～	11月12日(月)14:00～	11月30日(金)19:30～
講座名	姿勢が良くなる ウォーキング講座×姿勢計測	ウォーキング講座 ＋姿勢計測	姿勢計測で現状確認 介護がいらない からだづくり講座	自宅でできる体幹トレーニング講座×姿勢計測
対象年齢	20～40歳代	70歳代まで	70歳代まで	20～40歳代
会場	ウェルネスタウン丘の上	浜井場小学校	ウェルネスタウン丘の上	ウェルネスタウン丘の上
内容	ウォーキング講座	ウォーキング講座	介護予防講座	体幹トレーニング講座
	姿勢計測後 ウォーキング講座	姿勢計測後 ウォーキング講座	姿勢計測後、講座	姿勢計測後、講座
	(ウォーキングは旧飯田 測候所で実施)	(ウォーキングは体育 館で実施)		
講師	飯田病院所属 健康運動指導士			
主催	保健課	橋北公民館	保健課	保健課

講座まとめ

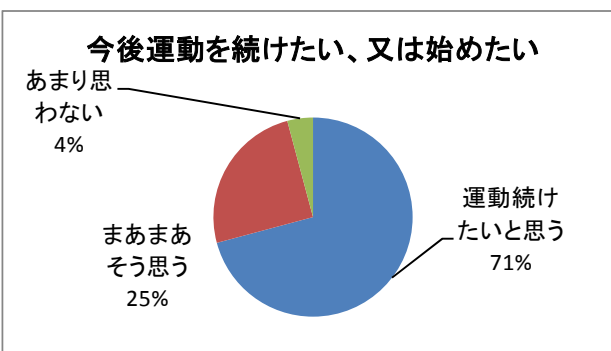
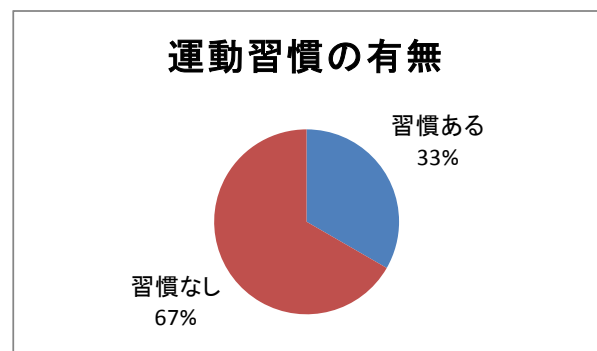
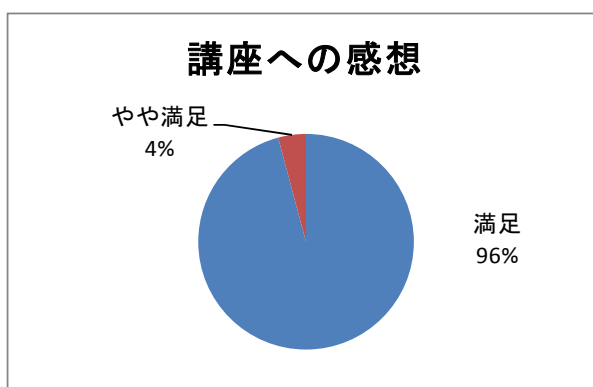
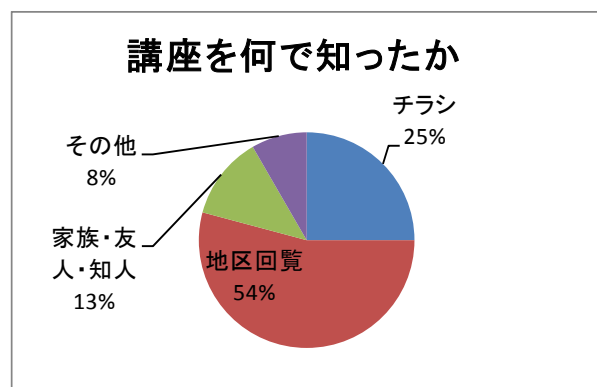
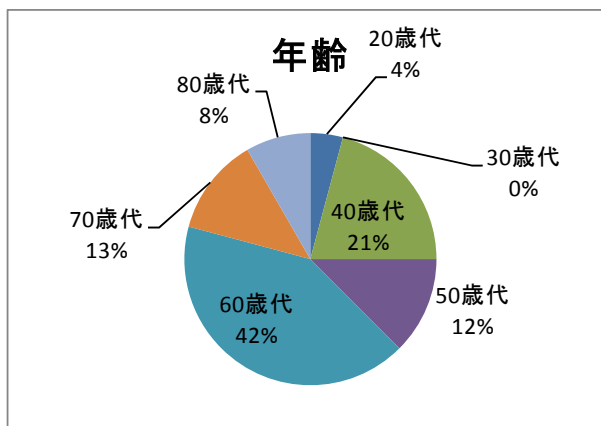
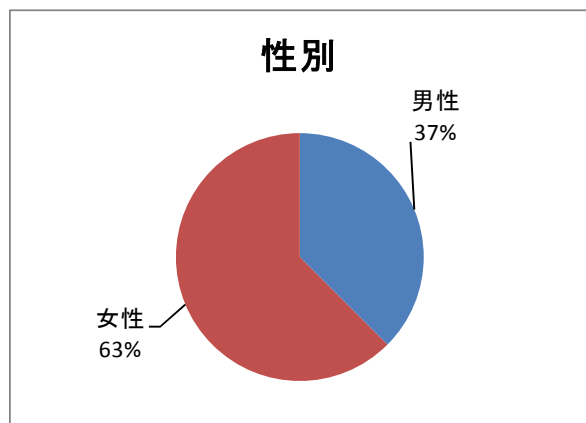
参加者状況

	1回目	2回目	3回目	4回目
参加者数	23名	24名		
男:女	7:16	9:15		

1回目 姿勢が良くなるウォーキング講座×姿勢計測



2回目 ウォーキング講座＋姿勢計測



感想自由記載

1回目	普段の自分の姿勢の悪さを知れてよかった。正しい歩き方を意識したい。 今のままではだめだと実感した。日頃から運動やいい姿勢を意識したい。 姿勢計測機器での解析、ストレッチアドバイスが参考になった。 インターバル速歩を知ることができて良かった。 正しい歩き方を知ることができて良かった。 街の散策も兼ねて楽しかった。 ウォーキングを始めるきっかけになった。
2回目	姿勢の計測で自分の体について知ることができて良かった。 正しい歩き方、効果的な歩き方が分かった。 自分の体のことが分かった。 普段の歩き方との違いが分かりいい経験となった。 運動を日常生活に取り入れやすい。 実際に歩いてみてインターバル速歩はハードだったが、楽しかった。 歩き方や自分の体のゆがみなど分かったため、今後運動するように心掛けたい。

(2) 交流サロン「さろん おかのうえ」

①概要

入居者、地域の皆さんの憩いの場・交流の場として利用いただける施設

- ・利用時間 9 時 00 分～21 時 00 分
- ・設備、備品

長机 6、いす 18、ピアノ、図書、

ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン、キッチン（付随するもの）

②利用状況

一般的な利用例として、読書、学習、待ち合わせ、打ち合わせなどがあげられる。

占有利用の例として、さろんコンサート、外部（定例）会議、各種教室、各種カンファレンス、ボランティア演奏、などがあげられる。

・さろんコンサート 開催状況

	開催日	コンサート名	出演	備考
第 1 回	平成 29 年 9 月 13 日	ハンドベル演奏会	Liebe Choir	
第 2 回	11 月 14 日	ジョー トループ ミニコンサート	ジョー トループ	
第 3 回	11 月 18 日	和心三味線 弦 ミニライブ	和心三味線 弦	津軽三味線
第 4 回	平成 30 年 3 月 24 日	スプリングコンサート	T アラート	3 兄弟による ピアノ・トランペット
第 5 回	5 月 12 日	ハーモニカコンサート	ハーモニコニコ	
第 6 回	6 月 23 日	マリンバ演奏会	林 宗吉	
第 7 回	9 月 16 日	男子演奏会♪ with Girl	市内高校生 カルテット	ヴァイオリン・ピアノ・サクソフォンの 三重奏

このコンサートをきっかけにハーモニコニコさんは、その後複数回ボランティア演奏に来てくれている。

なお、第 8 回は、10 月 30 日に開催予定である。



第 1 回



第 2 回



第3回



第4回



第6回



第5回



第7回



第8回

・外部（定例）会議 開催状況

地域包括連携会議（飯田市地域包括支援センター・飯田病院認知症疾患医療センター）

平成 29 年 9 月 21 日 10 名

11 月 30 日 10 名

平成 30 年 1 月 25 日 10 名

3 月 22 日 10 名

5 月 24 日 10 名

7 月 26 日 10 名

9 月 20 日 10 名

橋北地区児童民生委員活動報告会議

平成 30 年 7 月 26 日 16 名

長野県在宅看護職信濃の会 飯下伊那支部 研修会

平成 30 年 9 月 27 日 15 名

4、歴史あるまち並みの保存・再生・活用

酒蔵の移転により未使用の蔵一つを残し後は駐車場となっていた場所に新築整備した建物は、内外装に地域産材である根羽村産の木材をふんだんに使用し、敷地内にある蔵と周辺環境（下図参照）どおりの歴史あるまち並みに調和したデザインとした。

未使用であった蔵は、本事業と同時に改装することで、1階にカフェレストランが開業し、再生した。



建物東側から



建物北側から



建物から見た蔵



通りから見た蔵

「周辺環境（当施設ホームページより）」



当施設に接した通り（仲ノ町）

昔ながらの板張りの外壁で造られている家屋が残されています。



旧高野産婦人科病院

教育会館の一軒おいて並びにあります。木造ですが、どこか洋風なレトロ感もあり、現代にはないデザインも楽しめます。



家屋（空家）

仲ノ町周辺には、歴史あるまち並みが残されていて、歩くだけで昭和の情景を感じることができます。



教育会館【登録有形文化財】

1938年（昭和13）に建てられた木造2階建の洋風建築です。建設以来、飯田下伊那地域の教職員による研修や学術研究活動が連綿と行われた歴史を持ち、特別な存在感を放つシンボリックな建造物です。



旧飯田測候所【登録有形文化財】

1922（大正11）年に完成して、79年間にわたって長野県飯田市の気候観測が行われていた歴史ある建物です。開館時間内などでもご自由に見学できます。
<http://sokkojo.ohisama-energy.co.jp/>



菱田春草生誕地公園

明治7年飯田市仲ノ町に生まれた日本画家、「菱田春草」。春草の顕彰とその偉業を伝える公園が整備されました。現在も「春草公園を愛する会」により、維持管理と活用が行われます。

蔵の1Fでカフェレストラン「KURANO」が、建物2Fに美容室「ゆず花」が開業し、人の交流によるにぎわいの回復に寄与している。（テナントとして出店）

なお、「KURANO」は、飯田市の丘のまちで食べ歩き・飲み歩き・まち歩きするイベント、飯田丘のまちバルに参加。中心市街地活性化活動に積極的に協力・貢献している。

5、多様な主体によるコミュニティづくりに関する連携

(1) 太陽光発電事業に関する地域貢献

ウェルネスタウン丘の上に、市民出資による屋根貸し太陽光発電「メガさんぽおひさま発電所」を設置し、平成 29 年 6 月 26 日より発電を開始した。社会医療法人栗山会では、設置にかかる屋根賃料に相当する金額を、地元の橋北地区の地域活性化の活動に活用していただきたく、橋北まちづくり委員会に全額寄付する協定を、「橋北まちづくり委員会」「社会医療法人栗山会」「おひさま進歩 10 号株式会社」の 3 者で結び、平成 29 年 10 月 2 日に牧野飯田市長を来賓に迎え、調印式を行なった。

本協定は、橋北地区に拠点を置くおひさま進歩と、地域に根ざし皆様に愛される医療・介護・福祉を目指している栗山会が、共同して地域貢献事業を行うことで、持続可能な地域おこし活動の一助となることを目的としている。

◎寄付金額；年間 5 万円 ◎協定期間；20 年間

◎太陽光設備概要；パネル 330 枚（京セラ製、設備容量 69.3kW、予想発電量 71,787kWh）



(パネル全景 東側)



(パネル全景 西側)



(屋根上のパネル)



(パワーコンディショナー、非常用コンセント)

(報道された新聞記事)

飯田病院施設に設置の太陽光発電

屋根貸料 地元寄付へ

飯田市の社会医療法 飯田病院は、同市仲ノ町に開設した地域包括ケア複合施設「ウェルネススタウ



ン丘の上」の屋根貸し太陽光発電事業の屋根貸料を、地元の橋北ま

進歩10号(飯田市馬場町、原亮弘社長)が太陽光発電パネルを設置し、二十一年間にわたり、屋根貸料として売電収入の一部(年間五万円)を支給する。栗山会

2017年(平成29年) 10月4日(水曜日) 南信州新聞 9面

売電収入の一部を寄付

ウェルネス 地域貢献協定を調印

飯田市橋北

施設「ウェルネススタウ

ウン丘の上」の太陽光発電事業による売電収入の一部を地元



太陽光発電事業地域貢献協定の調印式

療・介護・福祉を目指す同法人では、売電収入の一部を施設のある橋北の地域活性化活動に活用して

2017年(平成29年) 10月3日(火曜日) 信濃毎日新聞 29面(地域面)

太陽光パネルの賃料 地域に寄付

飯田の社会医療法人が協定

飯田市の社会医療法人栗山会は、同市仲ノ町に7月開所した地域包括ケア複合施設に民間企業が設置した太陽光発電パネルの賃料を、地元の住

(飯田市)の関連会社が、市民出資で太陽光発電パネル330枚を設置。年間約7万1千500円を発電し、固定価格買

(2) まちづくり委員会、公民館活動、地域の健康増進活動 等 地域との関わり

①ウェルネスタウン丘の上 施設長が、「飯田市橋北まちづくり委員会 橋北基本構想策定委員会 第3分科会（健康福祉・高齢者）」の委員に委嘱され、橋北基本構想策定に携わっている。

②フィットネスクラブ丘の上ならびにウェルネスタウン丘の上の健康運動指導士が、地域の健康増進活動の講師に招聘され、活動している。

＝現在までの実績と、招聘（依頼）状をいただいている今後の予定＝

平成 30 年 6 月 23 日 橋北地区文化祭 健康体験コーナー

10 月 23 日 飯田市保健師研修会

11 月 4 日 羽場地区文化祭 健康体験コーナー

11 月 5 日 橋北地区健康福祉委員会『にこやか健康教室』

11 月 8 日 橋北地区健康福祉委員会『にこやか健康教室』

11 月 19 日 橋北地区健康福祉委員会『にこやか健康教室』

③飯田市が提唱する「プラステン運動“今より 1 日 10 分多くからだを動かしましょう”」という活動に寄与する健康イベント『陸上選手と一緒に歩こう！～新しく石畳状に整備された橋北界限の道を、陸上選手と一緒に歩き・運動しませんか？～』を開催。ウェルネスタウン丘の上から旧飯田測候所まで、橋北界限の街歩きと旧飯田測候所の芝生広場にて、運動教室を実施した。

第 1 回 平成 30 年 3 月 20 日 参加 32 名（最高齢 85 歳、最年少 7 歳）

2018 年（平成 30 年）3 月 21 日 水曜日 中日新聞 17 面（南信越合面）

陸上選手と街歩き
飯田 住民 30 人が健康づくり
五輪を目指す飯田病院（飯田市）所属の陸上選手 3 人と一緒に、同市橋北地区を歩いて運動する催しが 20 日、開かれた。
同市仲ノ町にある地域包括ケア複合施設「ウェルネスタウン丘の上」を経営する同院が、地域住民らの健康的な体づくりに役立ててもらおうと、初めて開催した。子どもから大人まで約 30 人の参加者が集まり、競歩の



大和選手を率いる旧飯田測候所までの道のりを歩く参加者たち＝飯田市で



大和選手（中央）をまねて歩く運動をする参加者たち＝飯田市の旧飯田測候所前で

ントを意識した正しい姿勢の取り方から、骨盤や手の振り方などに注意したウォーキングなどに挑戦した。最後に上郷小三年の水戸詩友莉さんは（運動は）難しかった。競歩ってどんな競技かな」と気になった様子で大和選手に話を聞いていた。（服部桃）

選手と橋北地区歩く

飯田市が提唱する「フラスワン運動」今より1日10分多く体を動かそうと活動に寄与しようと、飯田病院陸上競技部は20日、健康イベント「飯田病院陸上選手と一緒に歩こう」を開いた。

飯田病院陸上競技部

子どもからお年寄りまで約10人が参加。飯田市仲ノ町の千秋(27)、短距離の地域包括ケア複合施設「ウェルネススタウ上真弥(21)」の3選手と「丘の上」から旧飯手や同施設の職員ら

きれいな歩き方指導も

と一緒に、景色や会話を楽しみながら歩いた。

側候所の広場では「せっかくなのできれいに歩いて欲しい」と大和選手が運動教室を開催。参加者は大和選手を手本とし、胸を張って下腹に力を入れる正しい姿勢や腕の振り方、骨盤の動きを意識しながらの歩き方

に挑戦した。

参加した近くに住む70代の男性は「大勢の人とともにウォーキングを楽しむことができて、3選手や職員の方の指導も丁寧で大変良かった」と笑顔だった。

イベント後、大和選手は「初めての企画だったので言葉の選び方が難しかったが重要なポイントが伝えられた」と振り返り、「今回の反省を生かして今後もイベントを続けていければ」と話していた。



きれいな歩き方を実践してみせる大和選手

2018年（平成30年）6月2日 土曜日 南信州新聞 9面

地区の景観楽しみながら

飯田
病院 陸上選手とウォーキング

飯田市大通の飯田
病院はこのほど、飯
田市が提唱する「プ
ラストン運動」に応
じた健康イベント
「陸上選手と一緒に
歩こう！」を開い
た。

31歳から84歳まで
の14人が参加。同院
陸上部の大和千秋選
手（27）＝競歩＝、中
野直哉選手（23）＝ハ
ードル＝とともに、
仲ノ町の地域包括ケ
ア複合施設「ウェル
ネスタウン丘の上」
から馬場町の旧飯田
測候所まで、歴史的
景観が残る地区内の
景色などを楽しみな
がら汗を流した。

旧飯田測候所の芝
生広場では、大和選
手が姿勢を意識した
歩き方、中野選手は
バランスを意識した
歩き方を指導。頭を
使いながらの楽しい
運動にも挑戦し、
青々とした芝生の上
で清々しいひととき
を過ごした。

また、選手による
競歩やハードルのデ
モンストレーション
も行われ、間近で見
るスピードに大きな
歓声が上がった。

参加者からは「ア
スリートの方に指導
していただくのは初
めてだったので、と
ても感動した」「普
段の生活の中でもい
い姿勢で歩くことを
心掛けるなど、今後
の生活に生かしてい
きたい」などの声か
ら上がった。

同院は、「今後もこ
づくりの健康的な体
づくりを推進してい
きたい」としている。



旧飯田測候所で歩き方を学ぶ

④健康づくり教室の開催

フィットネスクラブ丘の上が中心となり、仲ノ町診療所・通所リハビリテーション丘の上が連携して、地域の皆様の健康づくり・介護予防を目的に「健康づくり教室」を企画。前半に講義・講演、後半に運動教室の2部構成。第1回は平成30年10月22日に開催し、仲ノ町診療所長による「睡眠」に関する講演のあと、健康運動指導士による運動教室を行なう。

今後も定期的に開催できるように、企画・準備中である。

**ウェルネスタウン丘の上
第1回 健康づくり教室**

10月22日(月)

☆第1部☆
運動と睡眠の関係と大切さ
医師 長沼邦明

☆第2部☆
自分の体を知ろう！体ほぐし運動
健康運動指導士 平澤祐也

『睡眠』は脳の働きはもちろん、カラダの働きを正常に保つために必要不可欠であり、生活の質を向上させるための基本的な役割を果たします。
質の良い睡眠とはどのようなものなのか？
そのためにどんな運動をしたらいいのか？
ここぞしか聞けない話をご紹介します！

会場：ウェルネスタウン丘の上（飯田市仲ノ町1-2）
時間：14:00～15:30（受付13:40～）
参加費：800円（当日徴収いたします）
定員：20名（要予約）
持ち物：タオル・飲み物・動きやすい服装
申し込み・お問い合わせ 0265-49-3080
ウェルネスタウン丘の上 平澤 まで

6、情報公開・発信について

(1) 視察・見学

内覧会に 800 人近くの方にご来場いただいたのを皮切りに、オープン以来多くの方に視察・見学に来ていただいている。

＝視察・見学に来られた団体等＝

- ・阿部守一 長野県知事
- ・宮下一郎 衆議院議員
- ・飯田市 健康福祉部 保健課 (6 名)
- ・飯田市 橋北地区児童民生委員 (20 人)
- ・飯田市 橋南地区児童民生委員 (23 人)
- ・飯田市 龍江地区児童民生委員 (21 人)
- ・飯田市 千代地区児童民生委員 (23 人)
- ・阿智村役場 福祉担当職員 (4 人)
- ・箕輪町役場 福祉担当職員 (5 人)
- ・長野県シニア大学飯伊学部 39 期生 (6 人)
- ・箕輪町役場 副町長・企画振興課職員 (4 人) 他多数

(2) ホームページ公開

オープン前の平成 29 年 7 月 3 日にホームページ (<https://iidahp-okanoue.com/>) を開設し、施設案内を掲載するとともに、随時お知らせを更新し、情報を広く公開している。

	平成 29 年						平成 30 年		
	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
お知らせ掲載数	11	2	5	5	5	7	3	2	4
アクセス数		2,016	1,655	1,236	1,084	875	908	940	834

	平成 30 年						
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
お知らせ掲載数	2	7	10	9	10	5	12
アクセス数	825	1,013	1,069	1,166	1,123		



ウェルネスタウン丘の上
ホームページの QR コード

※1 お知らせ掲載数は、平成 30 年 10 月 17 日現在

※2 アクセス数は、当月 21 日～翌月 20 日までの期間

(3) 利用者アンケートの実施と検証報告

年 1 回の事業の検証の一環として、平成 30 年 4 月に利用者アンケートを実施した。そのアンケート集計と平成 30 年 3 月利用実績をまとめ、平成 30 年 5 月 30 日に行われた「飯田市中心市街地活性化協会 総会」で議事として現況報告をおこない、検証していただいた。総会において、報告内容に意見はなく承認された。なお、その報告書は 6 月 1 日に「ウェルネスタウン丘の上の現況報告（利用実績・利用者アンケート結果）」としてホームページに公開した。
(34.35 ページに報告書を掲載)

2018年5月25日

ウェルネスタウン丘の上 状況報告

社会医療法人栗山会 飯田病院

地域包括ケア複合施設 ウェルネスタウン丘の上の利用実績（2018年3月）と利用者アンケート（2018年4月実施）の結果について、以下ご報告いたします。

1、利用実績（2018年3月）

（1）サービス付き高齢者向け住宅

- ・入居室数 36室（空2室）
- ・入居者数 38名
 - 性別 男性 14名 女性 24名
 - 年齢層 60歳代 0名、70歳代 6名、80歳代 21名、90歳代 11名 平均年齢 86.1歳
 - 要介護度 自立 9名、要支援1-2 9名
 - 要介護1 10名、要介護2 3名、要介護3 4名、要介護4 1名、要介護5 1名
不明 1名

（2）仲ノ町診療所

- ・外来患者数 延100名 1日平均4.7名（内 ウェルネスタウン丘の上入居者 18名受診）
- ・訪問患者数 12名 / 18件（内 ウェルネスタウン丘の上入居者 2名訪問）

（3）通所リハビリテーション丘の上

- ・利用者数 105名
 - 性別 男性 32名 女性 73名
 - 年齢層 60歳代 3名、70歳代 18名、80歳代 60名、90歳代 24名 平均年齢 84.3歳
 - 利用者のうち、ウェルネスタウン丘の上入居者 8名
- ・延利用者数 延660名 1日平均24.4名

（4）フィットネスクラブ丘の上

- ・会員数 30名
 - 性別 男性 14名 女性 16名
 - 年齢層 20歳代 2名、30歳代 1名、40歳代 2名、50歳代 12名
60歳代 5名、70歳代 6名、80歳代 2名 平均年齢 59.3歳
 - 会員のうち、ウェルネスタウン丘の上入居者 3名
- ・利用者数 延167名 1日平均6.4名

（5）ヘルパーステーションりんご（訪問介護）

- ・利用者数 54名（介護保険利用 36名、有償サービスのみ 18名）
 - 性別 男性 11名 女性 43名
 - 年齢層 60歳代 2名、70歳代 6名、80歳代 22名、90歳代 21名、100歳以上 3名
 - 介護度 要支援1 2名、要支援2 4名
 - 要介護1 8名、要介護2 8名、要介護3 3名、要介護4 8名、要介護5 3名
 - 利用者のうち、ウェルネスタウン丘の上入居者 5名（男性2名、女性3名）
- ・利用件数 延766件 1日平均24.7件

（6）その他

- ・訪問看護ステーションたんぽぽ は、サテライト機能であり集計が本体に含まれるため、今回実績報告を省略しました。
- ・交流サロン「サロンおかのうえ」は、原則自由に利用していただく施設であるので、利用者数の集計ができないため、今回実績報告を省略しました。
（利用例）読書、学習、待ち合わせ、打ち合わせ、サロンコンサート

2、利用者アンケート結果

- (1) 実施期間 2018年4月18日～30日までの間で、連続した6日間。
 (2) 対象者 期間内の対象施設利用者(1人1回)
 (3) 方法 アンケート用紙配布、無記名回答
 (4) 集計方法 5段階評価で点数化 ※満足度(5満足、4やや満足、3ふつう、2やや不満、1不満)
 ※紹介(5したい、4ややしたい、3わからない、2あまりしたくない、1したくない)

サービス付き 高齢者向け住宅			フィットネスクラブ 丘の上			仲ノ町診療所			通所リハビリテーション 丘の上		
回答数		17	回答数		16	回答数		14	回答数		92
性別	男性	4	性別	男性	6	性別	男性	3	性別	男性	27
	女性	13		女性	10		女性	11		女性	65
年齢	80歳代	16	年齢	80歳代	1	年齢	80歳代	9	年齢	80歳代	75
	70歳代	1		70歳代	3		70歳代	3		70歳代	13
	60歳代			60歳代	3		60歳代			60歳代	4
	50歳代			50歳代	7		50歳代			50歳代	
	それ以下			それ以下	2		それ以下	2		それ以下	
総合満足度		4.5	総合満足度		4.4	総合満足度		4.8	総合満足度		4.3
各項目	雰囲気	4.2	各項目	雰囲気	4.4	各項目	雰囲気	4.9	各項目	雰囲気	4.4
	清潔度	4.5		清潔度	4.8		清潔度	4.9		清潔度	4.7
	快適度	4.1		快適度	4.6		快適度	4.6		快適度	4.4
	案内のわかりやすさ	4.3		費用	4.3		待ち時間	5.0		行事・イベント	4.1
	食事内容	4.2		設備・システム	3.9		説明のわかりやすさ	5.0		食事内容	4.1
	スタッフの対応	4.5		スタッフの対応	4.6		スタッフの対応	5.0		スタッフの対応	4.6
知り合いに紹介したいか		4.1	知り合いに紹介したいか		4.6	知り合いに紹介したいか		4.8	知り合いに紹介したいか		4.2

(5) 代表的なコメント・ご意見

- 「サ高住」毎日快適に過ごす事ができ嬉しいです。感謝しています。
 「フィットネス」 成果が出てきているので嬉しく思います。
 「フィットネス」 利用者を多くするために少し宣伝(広告)などしたらどうでしょうか。
 「フィットネス」 会員の増加に伴ってマシンが増えていくと嬉しいです。
 「診療所」 先生が素敵でした。スタッフも優しかったです。
 「診療所」 入り口がわかりづらい。
 「通所リハ」 皆様親切でありがたい。食事がもう少しおいしければ満足です。
 「通所リハ」 リハビリをもっとやりたい。午後の過ごし方を考えたい。
 「通所リハ」 昼食後、少し体を横にして休みたい。昼寝の時間がほしい。(同様の意見、複数)

3、考察

住宅・通所リハに関し、スタートの出遅れがあったものの、3月時点で計画通りの利用者数となっている。診療所・フィットネスに関して、利用者数は計画割れしているので、現在対策を講じている。利用実績から、事業の目的である「入居者はもちろん地域包括ケアの拠点としての機能」として広く利用されていることが伺える。利用者アンケートも総じて高評価を得ている。いただいた貴重な意見を参考にさらに利用者の満足度を上げられるようにしていきたい。

第4章 事業の評価・課題・展望

当モデル事業は「まち並みの保存、再生、活用と高齢化が進む中心市街地に起こる諸問題を同時に解決できる事業」を先導性に掲げ、飯田市の中心市街地の中でもより高齢化が進む橋北地区での課題解決（人口減少、高齢化の進行、医療・介護拠点の不足、歴史的なまち並みの維持、商店街の荒廃、多世代交流）に向けて、まちの暮らしでの質の向上に寄与できるよう、第3章に示したように地域や行政と連携するスマートウェルネス事業を展開してきた。

1. サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）・・・(P11～15)

入退去による入居者の入れ替りがあるものの、平成30年8月から満室となっている。幼稚園との多世代交流のほか、地域の皆さんとの交流の機会も多く、入居者の満足度も高い。

2. 診療所・・・(P16～18)

患者数が当初想定より少ないものの、予防接種・在宅診療の積極的な取り組みを始めている。患者の70%以上が高齢者であるが、小児から高齢者まで幅広い年齢層の患者を受け入れ、利用されている方の満足度は非常に高い。今後、可能な限りでの広報活動を行うことで、更に多くの方への周知を図り、サ高住の入居者はもちろん地域住民の皆さんへ外来診療・予防接種・在宅診療ともに、必要な方に必要な医療の提供を行っていきたい。

3. 通所リハビリテーション・・・(P19～20)

当法人内の別施設から移動した利用者やサ高住の入居者だけではなく、外部からの新規の問い合わせ・利用者も多くあり、計画どおり稼働している。利用者の満足度も高く、リハビリの状況・目標・方針の情報共有の場としてのリハビリ会議等カンファレンスを随時行うことで、他事業所ならびに多職種連携も図られている。

4. 訪問看護・訪問介護

訪問看護は本院のサテライトとして、訪問介護は移転開設した。必要な人に必要な看護・介護を提供している。

5. メディカルフィットネス・・・(P21～24、P30～32)

会員数が当初想定より少ないものの、限られたスペース・機器の中で徐々に会員数が増えてきている。利用者満足度も非常に高い。また、飯田市や地域と連携した健康増進活動「歩こう動こう プラステン（+10分）」の取り組みは、飯田市版総合戦略計画の基本目標「市民総運動と生涯現役をめざす」の具体的な1事業として、運動実践への意欲を高めている事業であると高く評価されている。今後、飯田市においてはこのモデル事業を市内の他地域においても展開していく方針である。

6. 交流サロン・・・(P25～26)

入居者・地域の皆さんの憩いの場としてだけではなく、地域の交流の場として、さろんコンサート、ボランティア演奏、各種教室、会議など様々な用途で幅広く活用されている。

7. まちなか再生と景観形成・・・(P27)

周囲の歴史的なまち並みの景観に配慮し整備した建物（サービス付き高齢者向け住宅を中心とした複合施設）や、再生した蔵の活用は、この地域の課題であった商店街の荒廃や歴史的まちなみの維持に努めている。また、建物 2 階に開業した美容室や、再生した蔵の 1 階に開業したカフェレストランは、人の交流による賑わいの回復に寄与している。併せて、I ターン者の確保や創業支援にも繋がった。但し、蔵の 2 階に関しては効果的な有効利用策が図られていない。今後、検討をしていく必要がある。

8. 地域に根ざした施設・・・(P28～29、P33)

地域との連携も活発であり、様々なイベントを企画・発信しているとともに、施設も有効に活用されている。また、施設に設置した太陽光発電の設置にかかる屋根賃料相当額を地域に還元する協定を地域、発電ファンド会社と平成 29 年 10 月に結んだところでもある。このような施設の有効活用策も含め、当施設は、飯田市内はもとより他市町村などからの視察・見学者も多く、本事業が注目されていることが大いに伺われる。

9. 第 2 期飯田市中心市街地活性化基本計画との整合

当事業は飯田市の「第 2 期飯田市中心市街地活性化基本計画」の中で、中心市街地の活性化における目標達成のための 61 事業のうちの 1 事業「まちなか開発住宅事業」に位置づけられており、平成 29 年度の当計画におけるフォローアップ報告書において、官民が一体となって連携したこの取り組みは、中心市街地の活性化に寄与していると評価されている。

※参考（飯田市ホームページより）

「第 2 期飯田市中心市街地活性化基本計画」

<https://www.city.iida.lg.jp/uploaded/attachment/28868.pdf>

「平成 29 年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告」

<https://www.city.iida.lg.jp/uploaded/attachment/36158.pdf>

総じて、当事業が住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケア及び交流の拠点として、機能し始めていると評価することができる。当事業・施設が、未来永劫継続していくように、法人内の更なる連携を図りつつ、個々の課題を解決するとともに、現在の評価に慢心することなく、今後も地域や行政と連携し努力を続けていきたいと考えている。